

質問・要望	内容
質問	<p>社会保障費が増大しているが、国民健康保険、介護保険を含む特別会計の予算が2.1%減額しているのはどういう理由か。</p>
調査結果	<p>社会保障費の増大は国に限ったことではなく、地方においても同様な状況である。特別会計には、国民健康保険特別会計をはじめ全部で13あり、平成26年度当初予算において、対前年度比で2.1%減となっているが、これは13の特別会計総額での減ということである。この主な要因としては、平成25年度に行われた特別競輪分の経費の減額のため競輪事業特別会計が41億4,800万円の大幅減となったことが挙げられる。その他、集落排水特別会計で1億6千万円の減などがあり特別会計総額では減となったが、その一方で、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計などは前年度よりも増額となっており、特に介護保険特別会計は13億4,300万円の増となっている。</p>
質問	<p>防犯灯のLED化補助の進め方は。</p>
回答	<p>LED照明に関しては、順次自治会からの申請に対応(不足時には補正予算等での対応も検討)。</p>
質問	<p>市債対策の現状、対応はどう取られるのか。予算に対する費用対効果、投資効果、数値目標などは取られているのか。</p>
回答	<p>予算特別委員会、決算特別委員会などをはじめ、費用対効果を確認しながら、理事者を含めて市政運営させて頂きたい。</p>
質問	<p>町名表示板の下部の地図は必要なのか。矢印などで案内した方がよいのではないのか。黒、白で大丈夫なのか。色は退色していくが大丈夫なのか。</p>
回答	<p>色に関しては議会からもさまざまな意見が出たが、市としては弱視の方が見やすい黒・白のユニバーサルデザインを採用した。今後も市民が使いやすく、わかりやすくなるよう市にお願いしていく。</p>
質問	<p>行政サービスを受ける出張所が近くにはないが、総合支所などがある他地区(合併地区)との差はどう考えられているか。</p>
回答	<p>行政顧問を置いている地区がまだあるのか。</p>
質問	<p>近年合併地区も10年の期限を設定しながら今後協議していくが、行政サービスの低下に繋がらないように気を付けてつつ、業務の統合スリム化も進めていかなければならない。行政顧問は今では置かれておらず、地域審議委員が対応している。</p>
質問	<p>歩道等のバリアフリーの進め方、申請の仕方はどうすればいいのか。</p>
回答	<p>歩道等に関しては、要望等は自治会毎に検討して頂き提出してもらう。</p>

質問・要望	内容
質問	上文殊地区の道路状況は難しく、狭隘路線が多く、私道を含めて大変危険である。戸ノロトンネル開通後さらに危険が増すと思われるがどう対応してもらえるのか。
回答	地元協力(土地提供をはじめ)を含め、市道昇格などで自治会からの要望をぜひ上げてほしい。
質問	生活保護費が増大しているが、生活保護に至るまでの支援について議会として立案などはしていないのか。
回答	生活保護受給者は年間100人程が増えている。困窮者支援のモデル事業を県が福井県社会福祉協議会に委託して実施している。平成27年度から、本市も県を参考に就労支援を始め、生活保護に至るまでの支援をする予定であり、国がその財政支援をする。
質問	少子高齢化対策への施策を。 子育て支援の面からも、児童館の必要性は重要。
回答	児童館建設は検討していない。児童クラブとして現状施設を利用しつつ、市 + 地元との協力で対応していく。
質問	上文殊地区も朝倉氏遺跡の入り口として強化してほしい。
回答	今後も対応していきたい。
意見要望	自治会にわかりやすい、補助金の一覧表を作成してほしい。 市民に公平な募集が必要ではないか（手続きに慣れた人だけが補助金をもらえるのは不公平ではないか）。
回答	現状ではわかりやすい一覧表はないかもしれないが、今後取りまとめるよう要望していく。
意見要望	コミュニティバス協議会があるが、業者選定などで苦勞している。 地域路線バスを含め、デマンド型のタクシー利用も検討に入れていきたい。
備考	清水グリーンラインをはじめ、デマンド型などの検証実験をしており、今後他路線にも活かされていく。